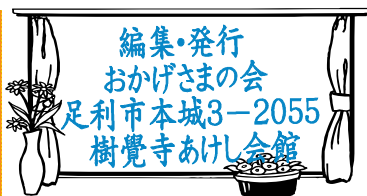


おかげさま



けい しょく
継 職

いっき
一気に春がやってきました。お
ひがん しだ
彼岸に枝垂れ桜が咲き、いつもより
早い桜の開花でした。5年ほど
前にもお彼岸に咲いたことがあります。
今、ぼたんとと藤が満開となり、クマバチが飛び交かっています。

◆
ご本山では、4月13・14・
15日に、本願寺恒例行事であります「春の法要（立教開宗記念法要）」が勤修されました。その最終日15日の法要の後に、ご門主さまのご親教とともに、来年、平成26年6月5日をもってご門主の位を新門さまに譲られるとの、重大な決意表明のお言葉を明らかにされました。昭和52年4月1日、前門さまよりご門主の位を継がれ、36年間、寺基移転400年・第11代頭如 宗主 400回忌、第8代蓮如上人 500回遠忌、親鸞 聖人 750回大遠忌などの大法要、阿弥陀堂・御影堂大修復、新境内地取得等々大きな事業の行われ、基本法規改定で本山と宗派を区分する新体制へ移行しました。



ご門主さまの年間通しての大きなお仕事の一つ、ご上洛された念仏奉仕団の方々に、親しくお言葉をかけられます。ご門主さまは、念仏奉仕団の清掃奉仕を生きた寺院しょうちやうの象徴として、本願寺の宝と呼んでおられます。その折のお言葉を本にされました。その中からお言葉を紹介いたします。

「仏は教を説いて 人々を救い 真実の利益を 恵まれる」

ぶっせつむりやうじゆきやう しゅつせほんがい
(佛説無量寿経 出世本懐)

本願寺第八代の蓮如上人は「ただ佛法は聴聞ちょうもんにきは(わ)まることなり (み教えを聴くことに尽きる)」とおっしゃいました。

皆様は、どのようにお感じでしょうか。ご法座を楽しみに、たびたびお参りされる方も多いと思いますが、中には、忙しくて、時間がない。仏教の言葉が難しい、お話が身近に感じられない等々とお感じの方もいらっしゃるでしょう。



浄土真宗の根本は言葉ではありません。言葉を越えた阿弥陀如来さまの救

いのはたらきがわが身に届くことです。しかし、言葉無ことばなしで、阿弥陀如来さまのはたらきを受け取ることはできません。先まず、南無阿弥陀仏というお名前となってお慈悲が届きます。そして、そのわけをみ教えとして聴くのです。

爺 婆 孫 孫

♪ 薨(いらか)の波と雲の波 重なる波の中空(なかぞら)を 橘(たちばな)薫る朝風に 高く泳ぐや鯉幟(こいのぼり)♪

初夏の青空に勇ましく泳ぐ鯉幟は、幼子の成長を願う大人たちの願いの表れであろう。寺の庭には、鯉幟は似合わないという人もいます。鯉幟がなくても、子は育つ。

素直に育っていると思っていたら……、「うるさい!」「きれい!」と憎まれ口を聞くようになるとは。というのは、爺婆の惚気話(のろけばなし)か。

入学式の後には、毎朝戦闘状態、いつまで続くかな。



み教えは、釈尊の説かれた経典、宗祖親鸞聖人の著述、そのみ跡を慕う人々の言葉です。でも、簡単にわかることではありません。世間の常識に反することや、私がいやなことは、受け取らないからです。他人ではなく、私が死

すべき者、老いるべきもの、病にかかると言われても、なかなか、納得できません。戦争や紛争は、私の欲望と繋がっているといわれても、人ごとのように聞こえます。でも、み教えを繰り返し聞き、わが身に引き当てて味わう時、阿弥陀如来さまのおこころが届きます。それは、本当の意味で、私を生きさせてくださるものです。辛いこと、嬉しいこと、それぞれに、阿弥陀如来さまのお慈悲を感じさせてくださる大切なご縁です。

「聴聞を心に入れまうさば、御慈悲にて候ふあいだ、信をうべきなり（聴聞を重ねているうちに、阿弥陀如来のお慈悲によって、信心を得ることができる）」と蓮如上人はおっしゃっています。



爺 婆 孫 孫



従兄弟(いとこ)同士。仲良く遊んでいる？ それぞれが、それぞれの個性を尊重しながら、それぞれ勝手に遊んでいる。



あけし あれこれ

ホンドタヌキ (本土狸)



3月の中ごろ、墓地、境内にどうもの
ら猫とはちょっと違うし、ハクビシンで
もない感じの生き物がうろうろしてい
ると、おそうじしていただいている方や住
職が言っていたら、お彼岸の頃、たぬき
を見つけました。織姫山の方には、ずっ
と以前から

たぬきがいるのは知っていましたが、境内に
入ってきたことはなかったので、驚きました。
山の方へ帰しましたが、ちょうど孫たちが、
宮崎駿の「ぼんぽこ大合戦」の絵本を読んで
いた頃だったので、孫たちも本物のたぬきを見て、ひと騒動でした。池の金
魚が10匹以上いたのに、3匹になってしまったのはタヌキが犯人なのかな
あ、悔しいです。



ホンドタヌキ イヌ科タヌキ属の亜種 日本産

夜行性で、イヌのなかまでは珍しく冬眠することがあります。ネズミなど
の小動物からカニ、魚、昆虫、果実など、なんでも食べます。

形態 50～60cm、尾長1
8cm、7.5kg

分布 日本・朝鮮半島・中国
の山野、及び都市部
人為的に移入されたも
のが野生化、ヨーロッ
パでも見られる

食性 小型哺乳類、甲殻類
(カニ)、魚類、昆虫、

